

原子力防災資機材現況届出書

令和4年 10月 3日

原子力規制委員会 殿

届出者

住所 神奈川県川崎市幸区堀川町7番地34

氏名 東芝エネルギーシステムズ株式会社

代表取締役社長 四柳 端

原子力防災資機材の現況について、原子力災害対策特別措置法第11条第3項の規定に基づき届け出ます。

原子力事業所の名称及び場所	東芝エネルギーシステムズ株式会社 原子力技術研究所 神奈川県川崎市川崎区浮島町4番1号		
放射線障害防護用器具	汚染防護服		20組
	呼吸用ボンベ付一体型防護マスク		3個
	フィルター付防護マスク		20個
非常用通信機器	緊急時電話回線		1回線
	ファクシミリ		1台
	携帯電話等		8台
計測器等	排気筒モニタリング設備 その他の固定式測定器	排気筒モニタ	1台
			1台
	ガンマ線測定用サーベイメータ		4台
	中性子線測定用サーベイメータ		2台
	空間放射線積算線量計		5個
	表面汚染密度測定用サーベイメータ		2台
	可搬式ダスト測定関連機器	サンブラ	4台
		測定器	1台
	可搬式の放射性ヨウ素測定 関連機器	サンブラ	2台
		測定器	1台
	個人用外部被ばく線量測定器		30台
その他	エリアモニタリング設備	0台	
	モニタリングカー	0台	
その他資機材	ヨウ素剤		1000錠
	担架		1台
	除染用具		1式
	被ばく者の輸送のために使用可能な車両		1台
	屋外消火栓設備又は動力消防ポンプ設備		1式

- 備考 1 用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。
2 「排気筒モニタリング設備その他の固定式測定器」の後の空欄には設備の種類を記載すること。